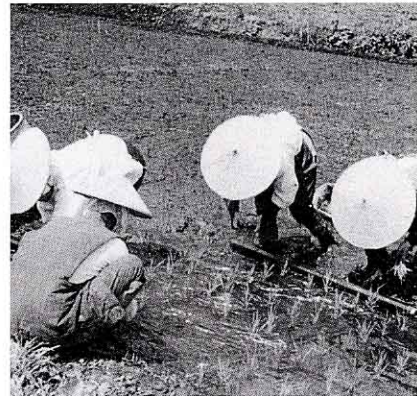


<むかしの田と今の田のようす>



むかしの田 あやしき
(新屋敷)

▲ むかしは、田を平らにすることがたいへんだったので、土地の高さに合わせて田をつくりました。それで、たな田といわれ、いろいろな形や大きさの田でした。山の間のせまい土地にまだのこっています。

今は、大きなきかいをつかってならし、きちんとした長方形の田につくりかえられ、きかいをつかうのにべんりになっています。



また、トラクターやきかいがとおりやすいように農道もひろげてあります。